

【FdData 中間期末：中学歴史：奈良時代】

【天平文化】

【遣唐使と正倉院】

【問題】(1 学期中間)

文中の①～④に適語を入れよ。

奈良時代、進んだ制度や文化を取り入れるため、朝廷はたびたび中国に(①)という使節を送ったので、都を中心に、仏教と唐の影響を受けた国際的な文化が栄えた。この文化は(②)天皇の天平年間にもっとも栄えたので、(③)文化と呼ばれている。東大寺の(④)には(②)天皇の遺品や(①)が持ち帰った西アジア・インドの影響がみられる工芸品が納められている。

[解答]① 遣唐使 ② 聖武 ③ 天平 ④ 正倉院

[解説]

[遣唐使と正倉院]

遣唐使：唐の制度・文化を取り入れるために派遣

天平文化：仏教と唐の文化の影響を受けた文化

東大寺の正倉院：聖武天皇の遺品

遣唐使が持ち帰った工芸品



校倉造



奈良時代には、^{とう}仏教と唐の文化の影響を受けた国際的な文化が栄えた。この文化は^{しょうむ}聖武天皇の天平年間にもっとも栄えたので、^{てんびょう}天平文化と呼ばれている。^{けんとうし}遣唐使は630年から、894年に菅原道真の^{すがわらのみちざね}建議によって^{はいし}廃止されるまでの約260年間に10^{はけん}数回派遣され、^{とう}唐の文化や制度を取り入れた。

東大寺の^{しょうそういん}正倉院には、^{しょうむ}聖武天皇の身のまわりの品や工芸品が納められている。上のガラス製の容器、^{ごげんびわ}五絃琵琶は西アジアやインドからシルクロードを

通って唐に運ばれ、それを遣唐使が持ち帰ったものである。こうしたことから、正倉院は「シルクロードの終着駅」ともいわれる。正倉院は三角材をつみあげた^{あぜくらづくり}校倉造で、^{たかゆかしき}高床式の構造になっている。

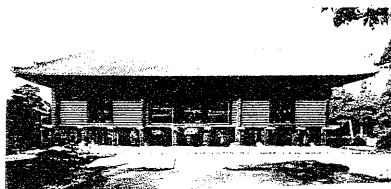
[問題](1 学期中間)

遣唐使がたびたび派遣されたのは、何のためか。

[解答]唐の制度や文化を取り入れるため。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。



- (1) 写真の建物の名前を書け。
- (2) (1)の建物の建築様式を何とというか。
- (3) (1)の建物がある寺の名前を書け。
- (4) (3)の寺をつくるように命じた天皇はだれか。

[解答](1) 正倉院 (2) 校倉造 (3) 東大寺
(4) 聖武天皇

[問題](1 学期期末)

遣唐使が持ち帰った写真の琵琶などが納められている建物を次の[]から選べ。



[国分寺 阿弥陀堂 正倉院]

[解答]正倉院

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

写真A



聖武天皇の遺品が
残る()の宝物

写真B



ペルシャ(イラン)
のガラス製の容器

- (1) 写真Aの()にあてはまる建物の名を書け。
- (2) 写真A, Bの容器が似ている理由として関係の深いことがらを次のア～エから2つ選べ。
ア 朝廷が遣唐使を送っていたから。
イ 渡来人が日本に移り住んだから。
ウ 中国と西方がシルクロードで結ばれていたから。
エ 大和政権の支配が地方まで及ぶようになったから。

[解答](1) 正倉院 (2) ア, ウ

[鑑真など]

[問題](2 学期期末)

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

唐の僧である(①)(右
図)は仏教の戒律を日本へ
伝えるため, 日本に渡ろう
としていくども遭難し, 盲
目になりながらも6度目に
日本への渡航に成功し, の
ちに, (②)寺を開いた。



[解答]① 鑑真 ② 唐招提

[解説]

[鑑真・阿倍仲麻呂]



鑑真: 戒律を伝えるために来日

→唐招提寺

阿倍仲麻呂: 留学生として唐へ渡り, 一生を終えた

唐の僧である鑑真^{がんじん}は仏教の戒律^{かいりつ}を日本へ伝えるため, 日本に渡ろうとしていくども遭難^{そうなん}し, 盲目^{もうもく}になりながらも6度目に日本への渡航^{とこう}に成功し, のちに, 唐招提寺^{とうしょうだいじ}を開いた。阿倍仲麻呂^{あべのなかまろ}は, 留学生として唐にわたり, 唐の政府に仕え, 唐で一生を終えた人物である。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の写真の僧は、日本への渡航に何度も失敗する中で、ついに失明してしまった中国の高僧である。名前を答えよ。



- (2) (1)の僧が奈良の都に開いた寺の名前を答えよ。

[解答](1) 鑑真 (2) 唐招提寺

[問題](2 学期期末)

船が難破して日本に帰れず、中国で一生を終えた人物を次の[]の中から選べ。

[蘇我馬子 小野妹子 阿倍仲麻呂 鑑真]

[解答]阿倍仲麻呂

[仏教]

[問題](1 学期中間)

次の文中の①, ②に適語を入れよ。

聖武天皇は、仏教の力で国を守ろうと大仏を本尊とする(①)寺を都に建て、地方には(②)寺や(②)尼寺を建てた。

[解答]① 東大 ② 国分

[解説]

[奈良時代の仏教]

聖武天皇

仏教の力によって国を守ろうとした



都 : 東大寺の 大仏

地方 : 国分寺と国分尼寺

奈良時代の 8 世紀の中ごろ、農民は じゅうぜい 重税 や でんせんびょう 伝染病 に苦しみ、皇族や貴族の間では争いが激しくなった。当時、仏教は国家を守り、政治を安定させる力を持つと考えられていた。聖武天皇は、仏教をさかんにすることによって、社会や政治の混乱をのりこえようとした。そこで、国ごとに 国分寺と国分尼寺、都には東大寺を建て大仏をつくった。

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 奈良時代に聖武天皇が国ごとに建てたのは何という寺か。2つ答えよ。
- (2) (1)の総本山として奈良に建てられたのは何という寺か。

[解答](1) 国分寺, 国分尼寺 (2) 東大寺

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の写真の大仏は、何という寺に作られたか。
- (2) 仏教の力によって国家を守ろうと、国ごとに国分寺・国分尼寺を、都に(1)の寺を建てた天皇は誰か。
- (3) (2)の天皇のころの、仏教と唐の影響を受けた文化を何文化というか。



[解答](1) 東大寺 (2) 聖武天皇 (3) 天平文化

[問題](1 学期期末)

8世紀のなかごろ、都に東大寺、国ごとに国分寺と国分尼寺が建てられたが、その目的は何か。次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

- ア 貧しい人々の生活を救うため。
- イ 新しい宗派の仏教を弾圧するため。
- ウ 仏教の力によって国家を守るため。
- エ 日本独自の文化を確立するため。

[解答]ウ

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 奈良時代の(農民／兵士／僧)は国家からあつい保護を受けていたが、その一方で、仏教で国家を守る義務も課せられていた。()
内より適語を選べ。



- (2) (1)を参考に聖武天皇が大仏をつくった目的を簡潔に書け。

[解答](1) 僧 (2) 仏教の力によって国家を守る目的。

[問題](2 学期期末)

右の絵の人物は民衆のために様々なことを行ったが、この人物は誰か。



[解答]行基

[解説]

写真の人物は大仏建立に協力した^{ぎょうき}行基である。民衆に仏教を広め、民衆の協力を得て、橋やため池、^{よう ちょう}庸・調を運ぶ人のための休憩所^{きゅうけいじょ}を作ったりした。

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sr1/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com